

アジア多国籍医師団構想に

平和基金（立正佼成会）助成決定

アジア多国籍医師団構想実現に対して平和基金（立正佼成会）より平成4年度の助成が決定しました。ここに厚くお礼を申し上げます。

平成4年度は下記項目実施予定です。

（各国支部参加医師／医療従事者登録）

1991年11月22日から25日までタイ国バンコック市でAMDA Internationalの各国代表者会議を開催します。アジア多国籍医師団構想への実現に向けての討議／決定と各国支部別医療従事者参加登録システムの発足運営が最重点項目になります。

（各国現地活動センター整備）

1992年3月上旬の1週間AMDA Medical Missionをパキスタンに派遣します。AMDA-Pakistanの設立が目的です。今後のイスラム圏における緊急医療活動の拠点になります。パキスタンの保健医療事情の視察とともにイスラム圏における緊急医療活動の展開についての具体化をすすめる予定です。

（各国連絡通信網整備）

今回は現在活発な現地プロジェクトの行なわれているインド、タイ、フィリピン、ネパール及び緊急医療活動の必要度の高いバングラデッシュとのファックス通信網を整備予定です。現在のプロジェクトの質を上げると共に今後の緊急医療活動展開に敏速な活動を保証してくれます。

5カ国にファックスを整備するためのファックス購入／設置予定。

（各国医療資源整備）

アジア各国の医療に伝統医学が貢献していることは周知の事実です。

ピナツボ火山噴火被災民救援活動を行なっているAMDA-Philippinesはプライマリケア治療の一環として生薬を利用しています。

タイには、日本における漢方医学に相当するタイ伝統医学が存在します。それは中国やインド医学などの影響を一部受けていますが日本の漢方に比べれば極めて独自性の強いもので、他の国ぐには知られていない薬草などが相当数にのぼるといわれています。

タイは今後の医療緊急活動において地理学的にインドシナ三国とミャンマに接した重要な位置にあります。タイの貴重な伝統医療資源を保存して有効に緊急医療活動に活用していくことは極めて意義があり、またさしせまった急務です。タイ唯一政府公認伝統医学の大学と組んでその薬草園整備をすすめておくと思っています。タイ国チェンマイの土地の整備、薬草の購入／栽培人件費そして各国の伝統医学の調査予定。

(医療文化の共有)

アジア多国籍医師団に参加する医師は複数の国から構成されます。言葉、宗教、医療システム、文化などが異なる多様なチームです。緊急医療活動の質を上げるためには、参加医師間で医療及び文化をできるだけ共有する必要があります。そのためには平時から医療文化を共有するための交流プログラムを実施することが不可欠です。平成3年度から日本一タイ医療文化交流プログラムが開始されています。平成4年度はこれに加えて複数の交流プログラムを実施予定。

(ケーススタディの蓄積)

イラン国内にいるクルド難民キャンプに2次にわたって医療チームを送り救援活動をしています。交流プロジェクトやフィールドスタディではわからなかった色々な問題が出現しています。緊急医療活動は行なう地域によって問題点も変わってきます。地域別また救援活動内容別のケーススタディを積み重ねることによって方法論が蓄積されていきます。

ピナツボ火山噴火被災民救援活動をしているAMDA-Philippines から援助要請がAMDA-Japan に来ています。AMDA-Japan として11月中旬に第1次医療チームを派遣します。以後引き続き医療チーム派遣によりアジア多国籍医師団の基本固めを行なう予定です。

11月に第一次医療チーム、12月に第二次医療チーム、平成4年1月に第三次医療チーム、平成4年4月に第四次医療チームの派遣予定。

(報告書、連絡及び事務費)

貴基金よりの助成活動に対する報告書と助成いただいた項目についての活動を推進するための連絡事務費。

カンボジアに医薬品を送りましょう

和平の機運が高まり、日本国内に定住しているカンボジア難民の中にも一時帰国する人が増えています。町田市でカンボジア料理アンコールワットを経営しているペン サタリンさんは東京学芸大学に国費留学生として学んでいる間に紛争が始まり帰国できなくなった一人です。最近も独力で日本一カンボジア語辞典をつくり高く評価されています。その彼女が3月に一時帰国することになりました。下痢止め、ビタミン剤、点眼薬、抗生物質(第三代セフェム系は不用)注射器、注射針など試供品などで余っているものがありましたら是非下記までお送りください。彼女から現地の医療機関へ直接渡してもらいます。なお、ポルポト政権下の大量虐殺でカンボジア国内の医師数は極端に少ない状況です。

242 神奈川県大和市西鶴間3-5-6-110 小林国際クリニック
(Tel) 0462-63-1380